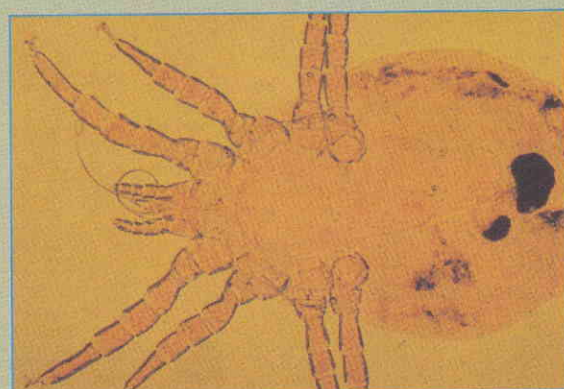


イエダニとスズメサシダニ

血を吸うダニ



イエダニ
体長0.5~1.1mm 淡い褐色~赤褐色



スズメサシダニ
体長0.7~1.0mm 灰褐色



スズメサシダニの被害

発生時期												
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

発生 多い

イエダニなどは、動物につく吸血性のダニで、ネズミや鳥（スズメ、ムクドリなど）に寄生していてネズミや鳥が死んだり、巣立ちしたあと人に被害を与えます。

吸血性のダニには、イエダニのほかスズメサシダニやワクモがいます。

被害

刺された後かゆみと赤いはれが、3~4日間続きます。主に、ひざから股、腕のやわらかいところ、脇の下、首から胸などが被害をうけます。

防除

イエダニの場合はネズミを駆除します。スズメサシダニやワクモの場合は鳥の巣を除きます。その後、掃除機で十分に清掃します。

処置

刺された部分に抗ヒスタミン軟こうを塗ります。数多く刺された時はその部分を冷やします。